夏休みホームページ掲載版

夢と志【学校通信】

平成 26 年 8 月 18 日
第 70 号

# 西中の風

～『信頼と笑顔、品位を備えた成長』～

伊丹市立西中学校長
豊田　實

## ～余暇を充実させ、じっくりと向き合うこと～

「夏休み」 家庭での生活習慣向上
•職員研修による指導内容の向上

残暑お見舞い申し上げます。
学校中間評価分析速報（概要）※ 8/5 ホームページ掲載をご覧ください。
（2学期始業式配布予定）

長期休業をどのように過ごすのか、考え振り返るお盆休みでした。
子どもたちの成長は、家庭と学校の連携によって期待できることとなります。夏休みだからこそ熱心に打ち込める教育活動があります。部活動は強化練習をしており、上演発表（吹奏楽部・演劇部等）も精力的に行われています。

ピッコロフェスティバル（8/13県立青少年芸術劇場）

吹奏楽県コンクール（8/12ｱﾙｶｲｯｸﾎｰﾙ）

受験勉強集中期間に入った３年生にとっては、これまでに培った粘り強さを生活・学習習慣に生かす日々です。生徒会役員生徒は市内リーダー協議の場に参加しました。また、過日稲野小学校を会場とした夏祭りも、保護者、教職員が地域の方々と共同作業をして生徒たちも楽しむ場となり盛況でした。子どもたちが大人同士のコミュニケーションを実感することは、たいへん有意義だと考えております。

8/2～3納涼ふれあい夏祭り

※次のページへ続く

納涼ふれあい夏祭り（8/2～3稲野小）

全国学力学習状況調査でも明らかになっているように、多少なりとも子どもが家庭で役割をもつことや決められた時間に朝食を摂ること、家庭で勉強する習慣そのものが良好な成績に結びついています。日常生活でゲーム・通信機器の使用に費やす時間（依存性）が思わしくない学力結果に相関しています。休みだからこそ見直していただくことで、順調な学校・家庭生活の大切さに気づき自信を持たせたいものです。

次に、夏季休業中の職員研修について一部紹介します。本校新任４名の職員は、今月上旬、住友電工株式会社で二日間の研修を受けました。企業としての社会貢献をはじめとして、「はじめに、ものづくりよりもひとづくりから（研修の重要性）」「安全第一とした職務姿勢」「コスト意識をもって従事すること」等、彼たちが学び取ったことは多くあります。来る８月２０日全日、本校職員は市立図書館「ことば蔵」を会場にして校内研修を行います。キーワードは、「先を読んで効果ある教育活動を実現」。▼テーマ１　「研究授業」（H27 年 2 月研究授業・H27 年 6 月発表研究会）▼テーマ２　「Q-U 調査」生徒一人一人の学級生活満足度とよりよい学級づくりへの意欲について、データを指導に生かして生徒の変容を実現▼テーマ３　「サイバー犯罪対策課勤務の兵庫県警警部補講話」すでに本校スマホ等所持率は、市内中学校平均値と比べて 35 ポイント減を実現しています。職員はトラブル防止と学力に関連した生徒たちの生活習慣安定を実感しています。小中連携の重要事項と捉えて小学校職員、及び家庭との連携を進めるため PTA 役員が本校職員とともに研修します。

ご家庭では様々な仕事に従事されており、すべてにはあてはまりませんが休業期間が集中する今（お盆休み前後）だからこそできることを再考願えれば幸いです。

**『じっくりと向き合うこと、**
**余暇を充実させること』**

伊丹市立図書館「ことば蔵」

「予定されるニュース」
今月中に、年度当初実施した全国学力テスト結果に関するニュースが流れます。